



な か ろ く ご う

大田区立仲六郷小学校
令和2年7月27日
校長 山本 秀一

The school where joy of today leads to tomorrow

「はじめて」を充実させよう

校長 山本 秀一

「えっ、学校だよりの原稿…?」と、びっくりしました。しかも、8月号! 「学校だより 8月号」というのは、少なくとも私にはこれまで経験がありません。例年なら、すでに夏休みが始まっている時期です。しかし今年度は、授業日開始が遅かったことに加えて、長い梅雨で涼しい日も多く、季節感を失いかけていました。

7月初めに、今年度はじめての保護者会とふるさと会(地域教育連絡協議会)を開催させていただきました。多くの保護者・地域の方が「学校も大変ですね」「がんばってくださいね」というあたたかい言葉をかけてくださいました。今年度は、学校生活にもたくさんの「はじめて」があります。これまでとは違う道を、様々な制限の中で手探りしながら前進するというのは、子どもたちにも教職員にも、たしかにストレスが大きいことでしょう。でも「はじめて」を通過することによって、人は経験を豊かにしていきます。困難を経験することには、創意工夫やたくましさ、自信などが育まれるという側面もあります。大切なことです。

そろそろ、はじめての8月終業式が視野に入ってきました。ここまで子どもたちは本当によくがんばってきました。1学期の最終日には、一人一人に通知表「のびゆく子」を渡します。期間が短かったこともあり、今回は教科ごとの観点別評価は1年生のみとなりますが、記述された所見からがんばりを自覚・再認識し、2学期以降へのモチベーションにつなげていただければうれしいです。そして翌8日からは夏休みが始まります。はじめての、短い夏季休業日(16日間)です。学校・各学年から出す課題は、例年よりも少なくします。自由研究に取り組むかどうかは、文字どおり「自由」。ノルマとして考える必要はありません。

今年の夏休みは、学校外での体験の機会も大幅に減ってしまうことでしょう。旅行や帰省、キャンプ、海水浴、お祭り、スポーツ観戦、花火大会… それぞれの家庭・地域で企画されるイベントにも、今回は様々な制限がかかりそうです。

それでもぜひ、充実した16日間にしましょう。ご家族と一緒に、今からじっくり夏休みの過ごし方を考えてみてはいかがでしょうか。アイデア次第で、いつもとはちがう「はじめて」の充実感が味わえる夏休みにすることができるといいでしょう。ノルマではなくても、「自由」に研究したり記録を残したりしたくなるようなことに出会えたら、すてきです。



【お知らせ】教職員の異動について

8月1日付けで、異動(転出)となります。

武田 ひかり 教諭 / 荒川区立尾久宮前小学校へ

武田教諭は、今年度当初より海外派遣予定でしたが、感染症の世界的な拡大に伴う派遣中止により、本校にこれまで過員として留まる形になっていました。年度途中ではありますが、東京都教育委員会決定による過員解消のための異動となります。

8月の生活目標

「学校の新しい生活の仕方になれよう」

生活指導委員会 小山 文子

1学期の終業式まであとひと息のところまで漕ぎ付けました。これまで、ご家庭の協力を得ながら、新しい生活様式に慣れるよう取り組んできました。手洗いの徹底・マスクの着用をはじめ、学校では、こまめに喚起をし、放課後に各クラスや校内の消毒をして何とかしのいできたという感があります。

毎朝の体温測定は、夏季休業中も継続していただき、健康観察をよろしくお願いたします。



8月の主な学校行事

SC PTA 校庭開放等

1	土		
2	日		
3	月	安全指導日 委員会活動	
4	火		
5	水	避難訓練 仲よしキッズタイム	SC
6	木	給食終了	
7	金	終業式	
8	土	夏季休業日始	夏季休暇等取得推進日始
9	日		
10	月	山の日	
11	火		
12	水	振替休日	
13	木		
14	金		
15	土		
16	日		
17	月		
18	火		夏季休暇等取得推進日終
19	水		
20	木		
21	金		
22	土		
23	日	夏季休業日終	
24	月	始業式	発育測定 (6)
25	火	給食始	発育測定 (5)
26	水		発育測定 (4) SC
27	木		発育測定 (3)
28	金		発育測定 (2)
29	土		
30	日		
31	月	委員会活動	発育測定 (1)

仲六小の校内研究について

研究推進主任 松橋 勇

仲六郷小学校は、「自分の考えを表現できる子の育成」を研究主題として、低学年・中学年・高学年の3つの分科会に分かれ、それぞれの分科会が提案した授業研究を中心とした校内研究に取り組んでいます。昨年度までの「主体性を育む」研究を継続・発展させながらの研究になるよう、学校目標、研究課題を踏まえ、本校の児童の実態や特色を生かしながら研究をすすめています。目指す児童像を、低学年は「気付いたことを言葉にしながらか進んで友達と交流ができる子」中学年は「自分の考えを進んで友達と伝え合いができる子」高学年は「他者との関わり合いを通して自分の考えを深められる子」とし、学びの状況に応じた支援の工夫や学習に興味・関心をもたせる工夫などの指導と評価の改善を図りながら「わかる!できる!自信につながる!指導法を目指して研究をすすめています」と考えています。

本校の教員の研究への思い、子ども達への思いは前向きで「チーム仲六」としてすばらしい力を発揮してくれています。「教師が変われば授業は変わる。授業が変われば児童が変わる。」そんな校内研究を今年度も目指しています。

夏休みについて

副校長 工藤 由美子

今年度は、コロナ禍のために子どもたちが楽しみにしている夏休みが大幅に短縮されるだけでなく、例年保護者や地域の方が工夫して企画していただく行事(わくわくスクール・ラジオ体操・縁日・納涼会・子ども教室)が行われません。

しかしながら、突然訪れた臨時休業と違い、じっくり計画する時間があります。様々な制約はありますが、だからこそ知恵や工夫を家族で出し合い、希望をもって2学期が迎えらるような夏休みを過ごしてほしいと考えています。

健康できまりのある生活のために

- ・新型コロナウイルス感染防止や熱中症防止に気を付ける。
(健康チェックカードは続ける。)
- ・早寝早起き朝ごはんの習慣を続ける。
- ・すすんで手伝いをする。
- ・地域の人や知り合いの人に会ったときはあいさつをする。



安全な生活のために

- ・出掛ける時には行先・帰る時間を約束する。
- ・「いかのおすし」の約束を守る。
- ・危険な遊びはしない。
- ・地震や水害などの災害からの身の守り方を理解する。
- ・交通ルールやマナーを守る。
- ・お金、携帯電話やパソコンのルールを家庭で決め、守る。



通知表「のびゆく子」について

教務主任 首野 政昭

小学校では、今年度から新学習指導要領が実施されました。学習指導要領は、各教科の指導内容が示されているもので、その内容を受けて学習内容や学習の目標を決めていきながら日々の教科指導を行います。学習指導要領は、おおよそ10年のスパンで見直され、未来で活躍する人材を育てるために今学習しておかなくてはならないことを定めています。つまり、新学習指導要領は10年先に生かしてほしい力を今、児童たちに身に付けようという意図をもっているのです。

今回の改訂では、評価の観点が大きく変わりました。従前は、各教科5観点から4観点で評価をしてきましたが、全ての教科を「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「主体的に取り組む態度」の3観点で整理されました。これは、その教科で身に付けた力を他教科でも生かすやすしたり、1つの力をいろいろな教科で育てたりしていこうというカリキュラムマネジメントの視点を受けています。それに合わせて今年度から通知表の観点も変更しています。

これは、より児童の学びを肯定的に捉えられる評価になったと思います。例えば、体育では運動技能で評価していたものに知識の評価が加わったことで、運動が苦手でもその行い方を理解していれば、「あなたは運動が得意だね」と評価ができるのです。ただ観点を評価していくのではなく、何を学び、何ができるようになったかを丁寧に見取りながら前向きな評価ができるよう指導していきたいです。

お知らせ

〇1 学期終業式

日時 8月7日(金)

※ 給食は、6日(木)が最終日です。



〇2 学期始業式

日時 8月24日(月)

持ち物 上履き・筆記用具・連絡帳・防災頭巾

通知表・健康カードチェック表 他

※ 8:15~25 登校時間を守りましょう。

※ 給食は、25日(火)から始まります。

〇災害時引き渡し訓練

日時 9月1日(火) 14:10~



※今年度は、密を避けるため、1年生のみの実施。

※引き渡し場所は各教室です。当日、学校緊急メールを発信します。メールが届いているか、必ずご確認ください。

